



平成 25 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

子会社によるチリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」における 最初の電気銅採取について

当社子会社のJ X日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）が出資するパンパシフィック・カッパー株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）は、かねて推進しているチリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」において、3月14日（チリ時間）に溶媒抽出－電解採取法（「SX-EW法」）による最初の電気銅を採取しましたのでお知らせいたします。

なお、今回の電気銅採取に伴う当期（平成 25 年 3 月期）連結業績への影響はありません。

以 上

「添付資料」

チリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」における最初の電気銅採取について

2013年3月15日

各 位

東京都千代田区大手町二丁目6番3号

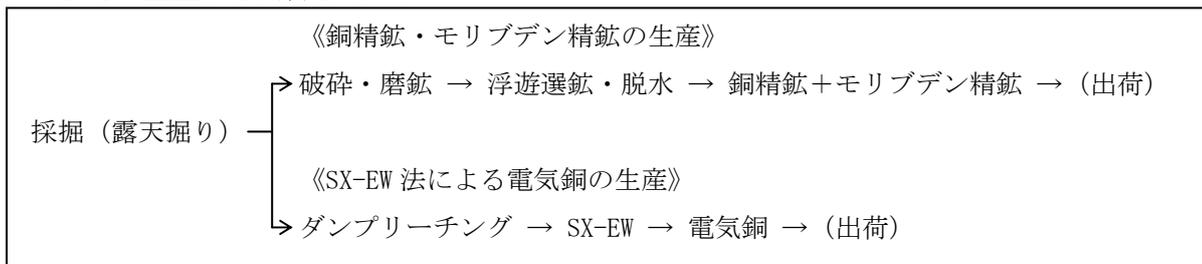


チリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」における
最初の電気銅採取について

パンパシフィック・銅株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）は、かねて推進しているチリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）において、3月14日（チリ時間）に溶媒抽出－電解採取法（以下「SX-EW法」）による最初の電気銅を採取しました。

本プロジェクトは、SX-EW法による電気銅、および浮遊選鉱等の工程を経ての銅精鉱の2種類の生産形態を採用しております。SX-EW法による電気銅の生産開始に続き、2013年第4四半期（10 - 12月期）中に銅精鉱の生産を開始する予定です。

ご参考：生産から出荷までのプロセス



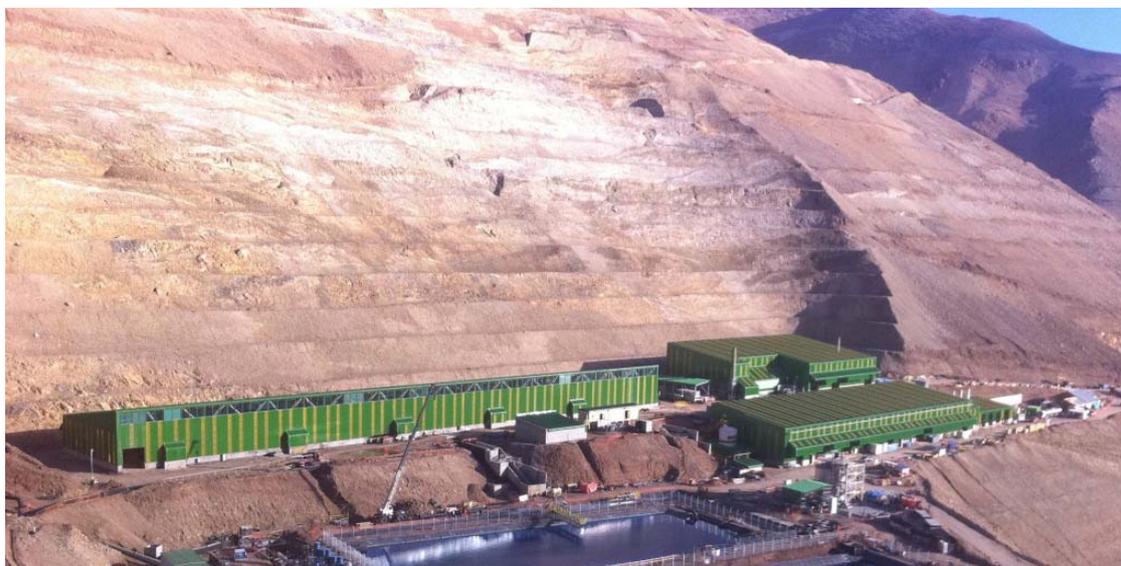
以 上

お問い合わせ先：パンパシフィック・銅株式会社 総務部 伊與田・東森
TEL：03-5299-7403

(ご参考)



写真中央（演壇上）が MLCC（本プロジェクト運営会社）ピサロ社長、右から5人目が同 村上会長
向かって右に光るのが採取された電気銅



SX-EW プラントの全景（手前のプールは浸出液を溜めたもの）